

NEWS RELEASE

www.jogmec.go.jp



独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構

問合せ先:事業管理部 開発・生産課 倉本、渡邊 電話:03-6758-8023
広報担当:総務部 広報課 長田 電話:03-6758-8106

豪州ウィートストーンLNGプロジェクト関連会社株式の 株式会社JERAへの譲渡について

JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:高原 一郎)は、豪州ウィートストーンLNGプロジェクト(以下、「本プロジェクト」)に参画するパンパシフィックエネルギー株式会社(以下、「PEJ社」)のJOGMEC保有全株式(42.08%)を株式会社JERA(以下「JERA」)に譲渡しました。

PEJ社は、三菱商事株式会社、日本郵船株式会社および東京電力株式会社(JERAに承継)により、子会社PE Wheatstone Pty Ltd(以下、「PEW社」)を通じた本プロジェクトへの参画を目的として、2012年に設立されました。

JOGMECは同年、PEJ社を出資対象として採択するとともに、PEW社を債務保証の対象として採択し、出資、債務保証を通じて、両社による本プロジェクトへの参画を支援してきました。JOGMECがこれまで同社に出資した額は約386億円(約3.8億米ドル)です。今般、JOGMECが保有するPEJ社株式の全て(42.08%)をJERAへ譲渡することとし、2026年10月2日付で譲渡を完了しました。

本プロジェクトは、西豪州において、シェブロンをオペレーターとして推進されているLNGプロジェクトです。PEW社は、LNGプラント事業権益8%およびウィートストーン・イアゴガス田鉱区開発権益の10%を保有しています。本プロジェクトは2017年にLNGの生産を開始し、PEW社の権益持分に相当するLNGの大部分は、長期契約に基づきJERA向けに供給されています。

JOGMECによる出資・債務保証支援の下、本プロジェクトは我が国へのLNGの安定供給に貢献しており、エネルギーの安定供給確保という政策目的の達成にも寄与しています。本件譲渡後においても、引き続き我が国への安定的なエネルギー供給への貢献が期待されます。

JOGMECは今後も、エネルギーの安定供給確保のため、エネルギー開発を行う我が国企業に対し、支援を行ってまいります。

■ プロジェクト位置図



■ 本プロジェクト概要

LNGプラント事業者	シェブロン 64.136%、クフベック 13.4%、ウッドサイド 13%、PEW社 8%、九州電力 1.464%	
ガス田鉱区開発事業者	ウィートストーン・イアゴガス田	シェブロン 80.17%、PEW社 10%、クフベック 8%、九州電力 1.83%
	ジュリマー・ブルネロガス田	ウッドサイド 65%、クフベック 35%
生産設備	ウィートストーン・イアゴガス田およびジュリマー・ブルネロガス田から海上プラットフォームを経て産出される天然ガスは全長225キロメートルの海底パイプラインを通じて、アシュバートン・ノースに位置する2系列のLNG生産設備に送られ、年間890万トンのLNG生産能力を有しています。	

■ PEJ社の概要

名称： パンパシフィックエネルギー株式会社

設立年月日： 2012年5月22日

本社所在地： 東京都中央区

代表取締役： 佐藤文宣氏

株主構成(JOGMEC保有株式売却後の議決権比率)：

株式会社JERA	50.10%
三菱商事株式会社	39.70%
日本郵船株式会社	10.20%